

TM

# 仕 様 書



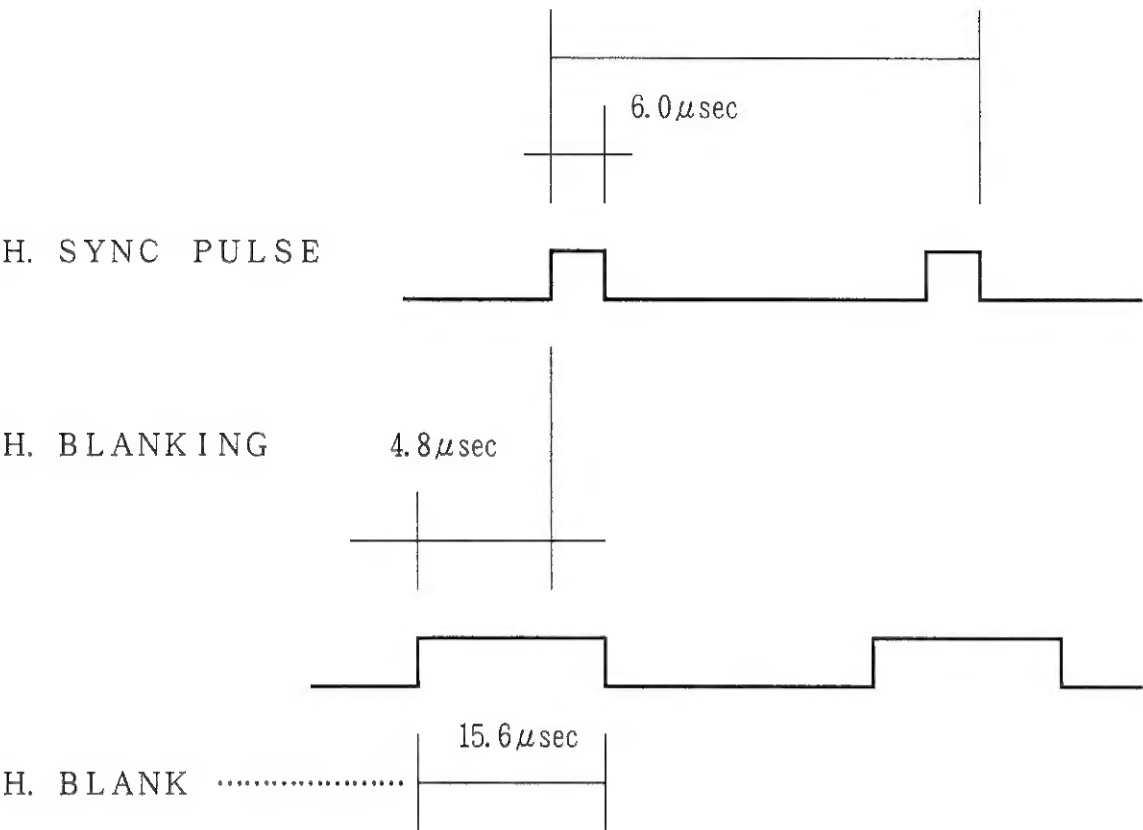
## 目 次

1. 基 板 仕 様 .....	1
2. ディップスイッチ表 .....	3
3. コ ネ ク タ ー 表 .....	5
4. テストモード仕様 .....	6

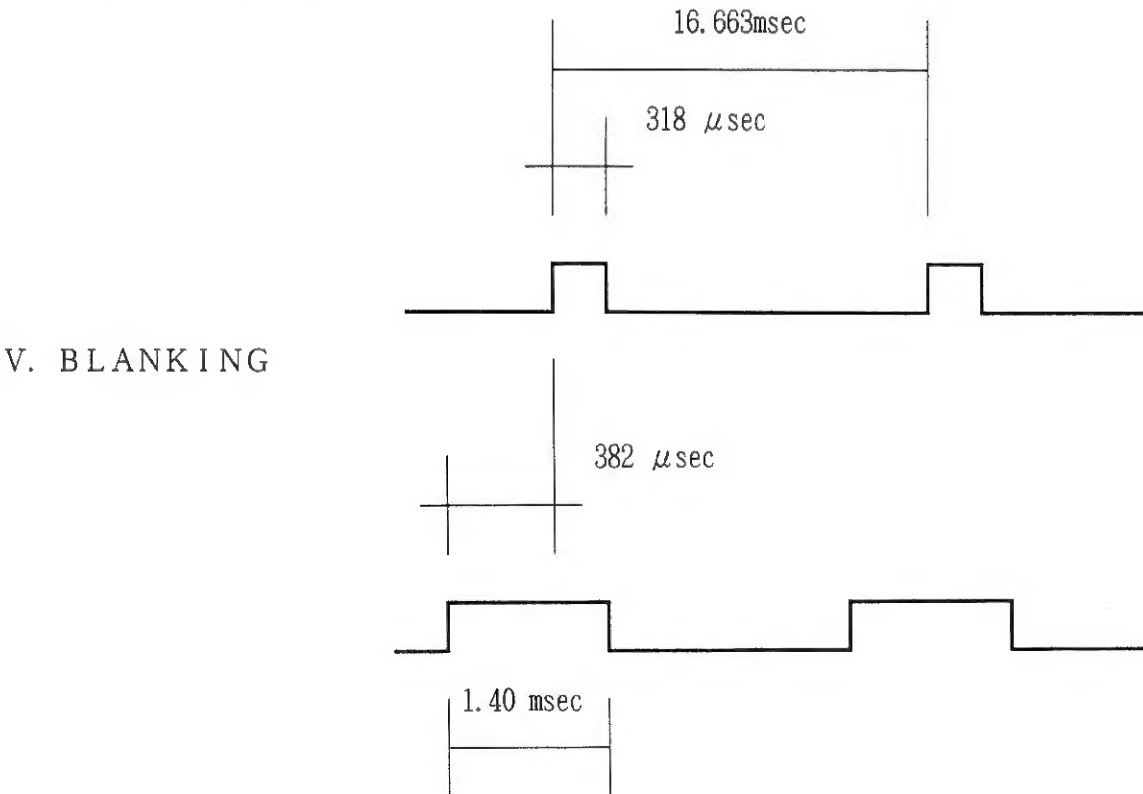
## 1. 基板仕様

	OPREATING	STORAGE
TEMPERATURE RANGE	0 TO 50°C	-5 TO 60°C
RELATIVE HUMIDITY	20 TO 70%	NO MORE THAN 80%
VIBRATION RANGE	NO MORE THAN 0.5G	NO MORE THAN 1.0G
TOLERANCE FOR FALLING	NO MORE THAN 0 cm	(Packed) NO MORE THAN 50cm

HORIZONTAL FREQUENCY 15.723 KHz  
H. PERIOD.....63.6μsec



VERTICAL FREQUENCY..... 60.00 Hz  
V. SYNC PULSE



## 2. ディップスイッチ表

ディップ・スイッチ SW1

内 容		SW1							
		1	2	3	4	5	6	7	8
1 クレジットごとの プレーヤー台数	3	OFF	OFF						
	2	ON	OFF						
	4	OFF	ON						
	5	ON	ON						
難 易 度	NORMAL			OFF	OFF				
	EASY			ON	OFF				
	HARD			OFF	ON				
	VERY HARD			ON	ON				
デモゲーム中の 効果音	無							OFF	
	有							ON	
テ ス ト モ ー ド	ゲーム								OFF
	テスト								ON

### 3. コネクター表

JAMMA規格準拠 (3.96mmピッチ)

適合コネクター

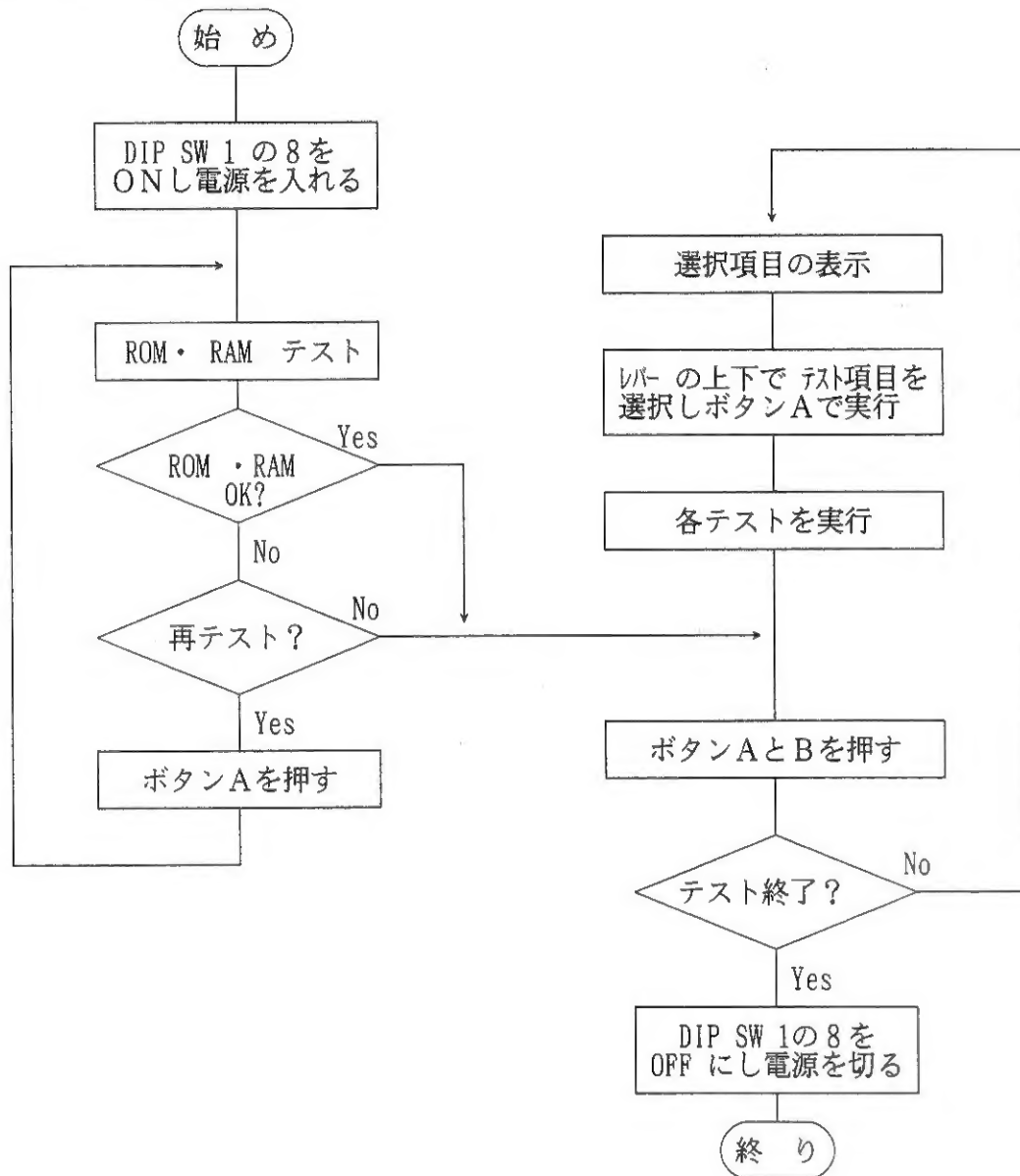
- ・CR7E-56DA-3.96E (ヒロセ)
- ・1168-056-009 (ケル)

半田面			部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キー	H	7	誤挿入防止キー
COIN COUNTER B	J	8	COIN COUNTER A
GND	K	9	GND
スピーカー (-)	L	10	スピーカー (+)
	M	11	
VIDEO GREEN	N	12	VIDEO RED
VIDEO SYNC	P	13	VIDEO BLUE
SERVICE SW	R	14	VIDEO GND
	S	15	
COIN SW B	T	16	COIN SW A
2P START	U	17	1P START
2P UP	V	18	1P UP
2P DOWN	W	19	1P DOWN
2P LEFT	X	20	1P LEFT
2P RIGHT	Y	21	1P RIGHT
2P SW A (左回転)	Z	22	1P SW A (左回転)
2P SW B (右回転)	a	23	1P SW B (右回転)
2P SW C (未使用)	b	24	1P SW C (未使用)
	c	25	
	d	26	
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

#### 4. テストモード仕様

ディップスイッチSW1の8をONにして電源を入れるとRAM・ROMテストを始め、しばらくするとテストの結果を画面に表示し、この状態からテストモード選択画面に移ることができます。テストモードを終了させるには、ディップスイッチSW1の8をOFFにし電源を切ってください。  
※テストモードは、レバーの上下・ボタンA・ボタンBにより操作して下さい。

##### 1) テスト手順概略



## 2) RAM ROMテスト

電源を入れてからしばらく画面が変化せず、種々の模様が画面に表示されるのは、画面用のRAMのチェックのためです。

RAMテストとROMテストは、テストモードに限らず電源投入後必ずおこなわれます。

- ・RAM、ROMがOKならば、“RAM OK”と“ROM OK”が表示される。
- ・RAMが不良のとき、画面に“RAM NG”と不良箇所が表示される。
- ・ROMが不良のとき、画面に“ROM NG”表示される。

RAM ROMテスト終了後、ボタンAとボタンBを押すことにより、RAMとROMが正常な場合は次の項目へ移り、RAMかROMが異常の場合は、再度テストを行う。

## 3) テスト項目の選択と開始

画面に表示された項目の中から希望の項目をレバーの上下により選択し、赤色で表示された選択項目をボタンAを押すことにより実行させることができ、実行された項目はボタンAとBを同時に押すことにより終了することが出来る。

1. IN PORT ……ディップスイッチ、ボタン、等の入力テスト
2. SOUND ……音の発音テスト
3. CHARACTER ……物体の表示テスト
4. MONITOR ……モニターの発色、歪みのテスト
5. EXIT ……テストモードの終了

## 4) PORTテスト

入力ポートに接続されているディップスイッチ、ボタン、レバー等の入力が入力OFFまたはONされたときの状態が画面に表示される。

	F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
IN PORT 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IN PORT 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	1	2	3	4	5	6	7	8	
DIP SW1	0	0	0	0	0	0	0	1	
DIP SW2	0	0	0	0	0	0	0	0	(0-OFF, 1-ON)



### 5) SOUND テスト

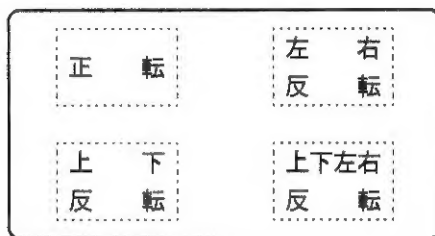
画面に音の番号が表示され、それに対応した音が発音されるかテストする。

レバーを上にすると次の音のテストになり、レバーを下にすると前の音のテストに移ります。

SOUND ○○

### 6) CHARACTER テスト

キャラクターを画面に正転、上下反転、左右反転、上下左右反転でそれぞれを表示する。



### 7) MONITOR テスト

レバーを下げる事により以下のテストを①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→①と進ませる事ができ、画面の発色、色バランス、歪み等のテストを行います。

- ① 全画面青色を表示する。
- ② 全画面赤色を表示する。
- ③ 全画面マゼンダを表示する。
- ④ 全画面緑色を表示する。
- ⑤ 全画面シアンを表示する。
- ⑥ 全画面黄色を表示する。
- ⑦ 全画面白色を表示する。
- ⑧ カラーパターン（図1）を表示する。
- ⑨ クロスハッチパターン（図2）を表示する。

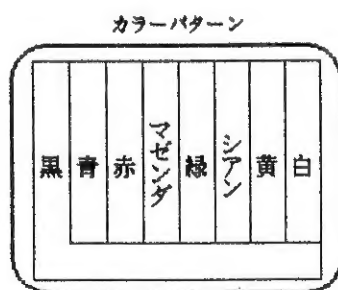


図1

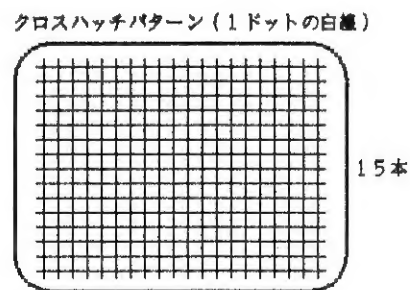


図2 14本

修理品 〒920-02 石川県河北郡内灘町字  
の宛先 緑台1丁目174

ウチナダ電子工業(株)内

**アイレム(株)サービスセンター**  
**サービス 係**

電話番号 0762-38-4133

